

令和4年度 図柄入り「出雲」ナンバープレート寄附金活用事業について

1市2町（出雲市、奥出雲町、飯南町）の関係団体で構成する「出雲」ナンバー推進協議会では、令和4年度の図柄入り「出雲」ナンバー（カラー）に係る寄附金の活用方法の検討を行い、各事業実施団体から寄附金管理団体（公益財団法人 日本デザインナンバー財団）へ交付申請を行いました。その後、寄附金管理団体の選考委員会による審査を経て、以下のとおり採択され事業を実施しましたので報告します。

1. 令和4年度交付決定事業及び交付決定額

(1) 貸出用チャイルドシートの更新（10台）

[出雲市交通安全協会] 294,800円

(2) 観光用レンタサイクルの設置（電動アシスト自転車1台、ヘルメット6個）

[奥出雲町] 159,690円

総額 454,490円

※飯南町については令和4年度の事業実施は見送り

2. 広報活動について

寄附金を活用し実施した各事業において、成果品に「『出雲』ナンバーへの寄附金を活用した事業である」旨を表示し、また各広報誌等で周知しました。今後、協議会でチラシを作製し、更なる「出雲」ナンバー普及推進に向け、PRを行っていきます。



(出雲市交通安全協会会報No. 35)



(広報いずも2月号)



(広報奥出雲1月号)



3. 令和5年度繰越予定額

1, 229, 510円

(令和4年度活用可能額 1,684,000円－令和4年度事業費 454,490円)

推進協議会では引き続き、令和5年度以降の寄附金活用方法を検討のうえ事業を実施します。

〈参考〉

1. 「公益財団法人 日本デザインナンバー財団」の定める助成対象事業

- (1) 公共交通機関等のバリアフリー化に資する事業
- (2) 公共交通の輸送の円滑化、輸送力の強化に資する事業
- (3) 公共交通機関等の利便性の向上・観光旅行客の受入れ体制の強化に資する事業
- (4) 次世代自動車の普及に資する事業
- (5) 自動車等による交通事故防止対策、被害者救済対策に資する事業
- (6) 公共交通機関等の維持確保に資する事業
- (7) 街づくりに資する事業
- (8) 観光施設・拠点等の保全・整備に資する事業
- (9) その他、上記事業と一体となって利用者利便の向上、公共の福祉に資する事業

2. 令和5年2月末時点での図柄入り「出雲」ナンバー申込状況 6, 802件

[内訳] 寄附あり：3, 218件

寄附なし：3, 584件

※令和2年5月に交付開始した17地域中、「松戸」「飛鳥」に次いで3番目の申込件数